



Press Release

2012年4月19日

リーチ型バッテリーフォークリフトの代名詞

「プッター」(商品名)が累計出荷台数 20 万台を突破

ニチユ〔日本輸送機(社長 ニノ宮秀明)〕は、リーチ型バッテリーフォークリフト『プッター』の国内外出荷台数がこのほど 20 万台を突破したことをお知らせいたします。

プッターは、日本初のリーチ型フォークリフトとして、日通技研(当時)の協力を仰ぎながら、当時の設計課長(山田敏郎)を中心に開発が進められ、昭和 33 年に 1 号車が誕生しました。この国産初のリーチ型フォークリフトは、秋葉原駅に配備されて、荷役作業に就きました。

プッターの商品名は、当初目的とした作業場所が鉄道のプラットフォームであったことに由来して命名されました。

発売以来半世紀を超え、プッターは屋内作業用の定番フォークリフトとしてクリーンな環境現場が多い食品流通、各種製造、倉庫など様々な業種のお客様に広く使用され、リーチ型フォークリフトの代名詞としてご愛顧いただいています。

現在、常に時代の先端技術を取り入れたニチユの看板機種として市場をリードしており、スタンダード車以外に全方向タイプ・防爆タイプ・サイドフォークタイプなど 9 タイプの豊富な機種バリエーションを揃え多様な市場ニーズへの対応を可能としています。



【昭和 33 年開発のプッター- 1 号機】



【現行のプッター FBR15-75-300】

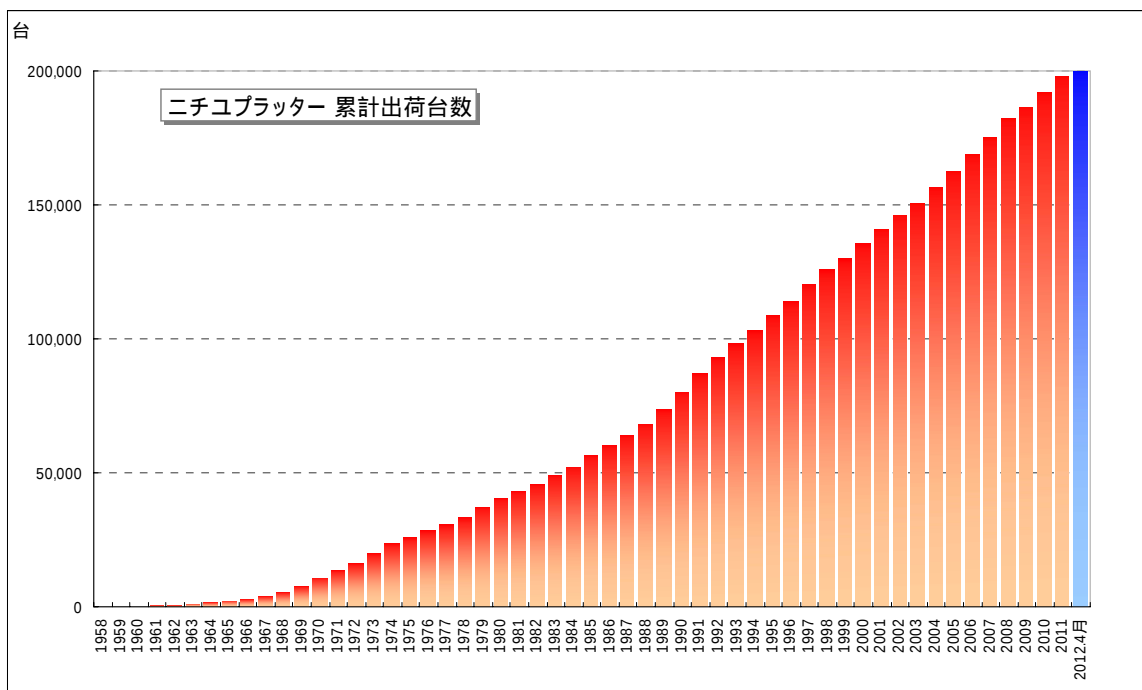
〔お問合せ先〕日本輸送機株式会社 営業本部 国内営業部 担当佐々木

〒617-8585 京都府長岡京市東神足 2- 1 - 1 TEL : 075-956-8691

ホームページアドレス <http://www.nichiyunet.co.jp>

< 参考資料 >

■ ニチュプラッター累計出荷台数推移



■ プラッター開発と販売の歩み

1937 年	昭和 12 年	会社設立
1958 年	昭和 33 年	日本初のリーチ型バッテリーフォークリフト『プラッター』完成
1964 年	昭和 39 年	日本初の無接点 SCR 制御を開発、防爆型を開発
1969 年	昭和 44 年	フォークリフト組立ラインを有する中央組立工場を建設
1974 年	昭和 49 年	超低温カプセルフォークを開発
1983 年	昭和 58 年	日本初ディスクブレーキを開発
1986 年	昭和 61 年	日本初の電気パワーステアリング付車を開発
1994 年	平成 7 年	プラッター累計出荷台数 10 万台 突破
2002 年	平成 14 年	プラッター70 シリーズ AC 制御化、グッドデザイン賞受賞
2009 年	平成 21 年	消費電力量をディスプレイ表示する電力量計を開発
2012 年	平成 24 年	プラッター累計出荷台数 20 万台 達成

■ プラッター累計出荷台数 20 万台達成式

